

第 24 回スペクトル管理 SWG 議事録

1. 日時:平成 17 年 4 月 22 日(金) 10:00-13:00

2. 場所:TTC 事務局 4F DE 会議室

3. 出欠者:

- ・出席会員数/全会員数 24/30 (出席数には議長委任状 7 を含む)
 - ・出席委員数/全委員数 37/61 (出席数には議長委任状 11 を含む)
- 以上により会議成立

4. 議事資料: 議事次第、各種寄書

5. 議事要約:

5-1. 議事次第について承認

5-2. 議事録担当 センティリアム コミュニケーションズ

5-3. 前回 第23回SWG議事録を確認 <SMS-24-01>

5-4. 課題表の確認 <SMS-24-03>

5-5. 遅延寄書の取り扱い

<SMS-24-05> は <SMS-24-04> に対する意見書であるため、今会合で取り扱うことになった。

5-5. JJ100.01 第3版 G 章の規定に関する寄書 <SMS-24-04> および、意見書 <SMS-13-05>は以下のように課題表に記載することで確認がとれた。

- ① JJ100.01 第3版 G 章 図 G.2 に示されるマスクを満たさない PSD を許容する判断基準を別途検討する。
- ② 1.1MHz 以上を信号帯域としないシステムにおける 1.1MHz 以上の扱いについて別途検討する。

5-6. <SMS-24-06> 長野県協同電算からの768Kbps時のSHDSL回線の線路長規制緩和に関する提案は、予定導入回線数が少ない事、長延化を目的とした利用が期待できる事、保護判定基準への抵触度が低い事から、收容制限あり、線路長制限なし[特例]とする。また同時に下記のように本寄書の修正版をリリースすることで合意した。

- 2B1Qに関する記載を削除し、提案内容とその客観的な理由を記載した寄書に修正し、メーリングリストにて確認を促す。

5-7. その他

イーアクセスのコンビナーで、<SMS-16-04> フィールド上での運用方法についての見直しに関してのアドホックが本会合の後、催されることになった。

6. 今後の予定:

次回会合は6月03日金曜日

以上